

## 平成24年度における施策評価

## 施策評価調書

政策コード	12	政策名	男女共同参画社会の形成			
施策コード	2	施策名	女性の社会参画の促進と多様な働き方の実現			
幹事部局コード	5	幹事部局名	生活環境部	担当	男女共同参画課	
評価者・実施日	1次評価(生活環境部長)		平成24年7月30日			

## 1 施策の方向性(必要性と目的)

女性が多様な分野でその個性と能力を十分に発揮することができるように、社会のあらゆる分野における政策・方針決定過程への女性の参画の促進と、人材の育成や掘り起こしを図る。  
また、女性能力発揮の前提として、ワーク・ライフ・バランスの推進により、性別に関わらず多様な働き方ができる社会の実現を目指す。

## 2 施策の状況

## (1) 施策目標及びその達成状況

●施策目標(評価指標)		基準値	年度	H22	H23	H24	H25	備考
		年度						
①	県の委員会・審議会における女性委員の比率	33.2	目標値	50.0	35.2	36.4	37.6	
		H21	実績値	32.0	28.0			
	男女共同参画課調べ	—	達成率	64.0%	79.5%			
②	男女イキイキ職場宣言事業所数(累計)	144	目標値	160	170	180	190	
		H21	実績値	167	177			
	男女共同参画課調べ(宣言実績)	—	達成率	104.4%	104.1%			
達成度		—		B	B			

達成度 A:「全て達成」 B:「半分以上達成」 C:「達成が半分未満」 D:「全て未達成」 E:「その他」

## (2) 施策の推進状況

## ①政策・方針決定過程への女性の参画の拡大

## ■取組内容

○男女共同参画センター事業等を通じて、女性のエンパワーメント向上のための学習機会の提供をしている。また、県において人材情報を収集して専門分野ごとの女性人材登録名簿を整備し、県や市町村の委員会・審議会委員任用に当たっての基礎資料として活用している。

○目標値に満たない県の委員会・審議会については、委員を改選する際に女性委員を1名以上増員する等の取組を進めている。

○市町村については、審議会委員等の女性割合の低い市町村に対しては積極的に市町村訪問を行い、女性委員の任用、女性管理職の登用や、男女共同参画の必要性について働きかけを行っている。

## ■取組の成果

○23年度末において、県の委員会・審議会委員の女性比率は28.0%になっているほか、市町村の委員会・審議会委員の女性比率は22.3%となっている。

○また、女性の人材情報については、人材リストへの登録者数が205人となっている。

## ■課題と今後の推進方向

○県の委員会・審議会委員については、専門的な知識を求められる分野では女性の人材が限られていることもあり、24年度は「秋田の元気は女性から」発信事業による新たなネットワークなどにより、幅広い世代・分野から女性人材名簿への登録を図り、審議会等の女性委員増加を目指す。

○市町村の委員会・審議会委員については、市町村訪問を通じて首長等に働きかけて女性の任用を増やしていく。

## ②多様な働き方の実現に向けた環境整備

### ■取組内容

○地域振興局、男女共同参画センター、あきたF・F推進員と連携して男女イキイキ職場の拡大を図るとともに、男女イキイキ職場に対する研修機会の提供や広報に努めているほか、事業主、一般県民を対象に講演会を開催して、ワーク・ライフ・バランスの普及に取り組んでいる。  
○また、県の入札参加資格審査における評点付与をすることで、物品供給等や県内建設工事事業主へのインセンティブを付与し、男女が共に働きやすい職場環境づくりを働きかけている。（男女共同参画職場づくり事業）

### ■取組の成果

○男女イキイキ職場宣言事業所数は前年度と比べ11社増加し、23年度末現在では177事業所が宣言している。  
○男女共同参画職場づくり事業については、9社から調査票の提出（評点付与の申出）があり、すべてが要件を満たした。

### ■課題と今後の推進方向

○男女イキイキ職場については、宣言した後も継続的に女性能力の活用やワーク・ライフ・バランスの推進に取り組んでもらうよう、男女イキイキ職場への情報提供等に努める。  
○同時に、一般県民向けにワーク・ライフ・バランスの普及に努める。

## 3 評価

### （1）施策幹事部長による1次評価

評価結果	<b>●施策の推進状況</b> ○政策・方針決定過程への女性の参画の拡大については、第3次秋田県男女共同参画推進計画を23年度に策定した際に、目標数値を50.0%から40.0%にしたことから目標達成率は70.0%に向上したが、県の審議会委員等の女性割合が20年度以降、やや低下傾向となっている。 ○多様な働き方の実現に向けた環境整備については、男女イキイキ職場宣言事業所数が順調に増加し、目標達成率は104.1%となった。
やや遅れている	<b>●課題と今後の推進方向</b> ○政策・方針決定過程への女性の参画の拡大については、県の委員会・審議会委員について、さらなる女性人材の発掘と、部局毎に数値目標を意識した取組により任用拡大を図る。 ○多様な働き方の実現に向けた環境整備については、男女イキイキ職場の拡大とともに、一般県民向けの意識啓発に努める。

### （2）企画振興部長による2次評価

評価結果	<b>●施策の推進状況</b>
	<b>●課題と今後の推進方向</b>

## 4 評価結果の反映状況等（対応方針）

--

## 5 政策評価委員会の意見

--